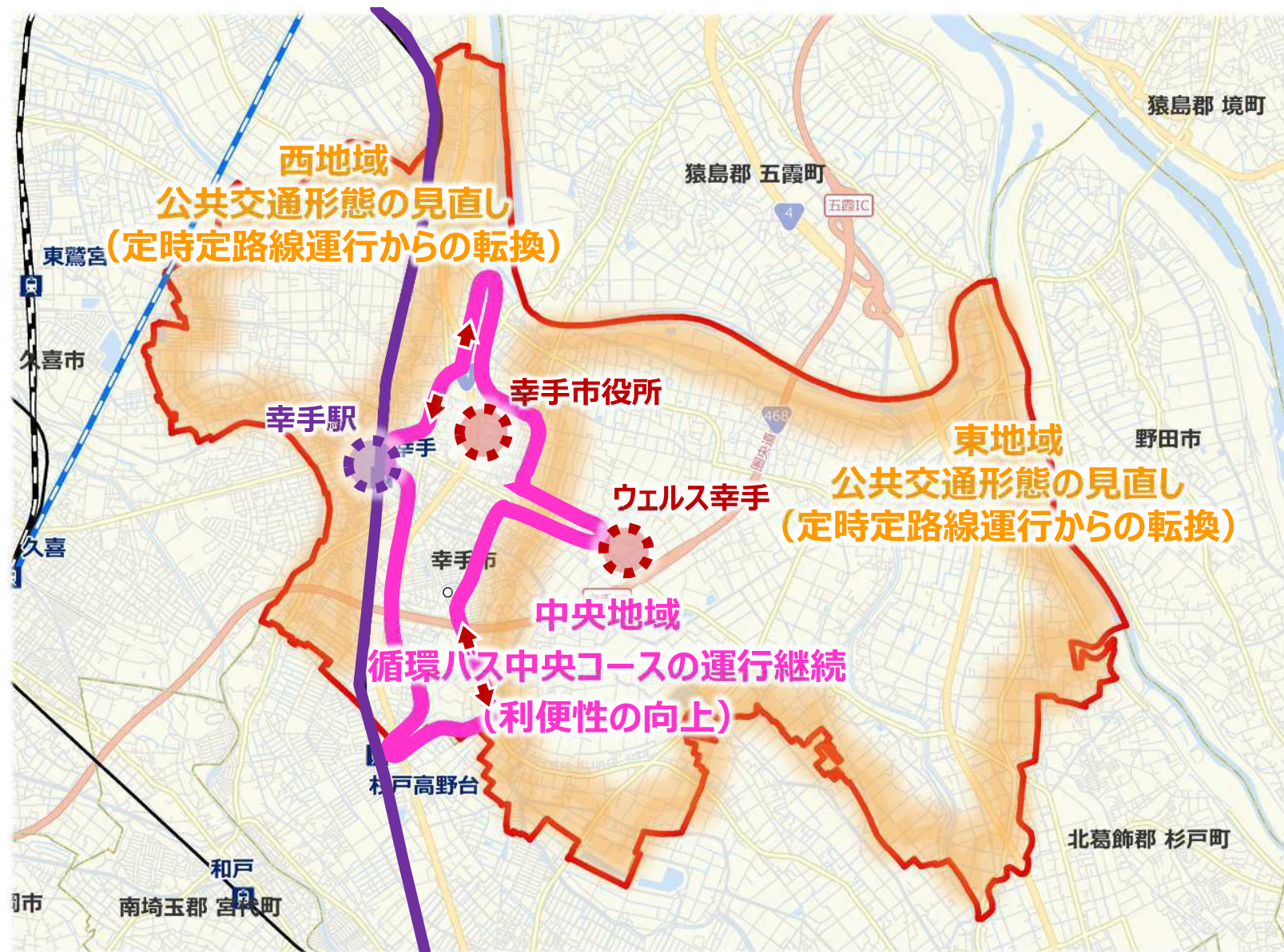


令和9年1月以降に市が運行する公共交通の方向性(イメージ図)



令和 9 年 1 月以降に市が運行する公共交通の方向性 (令和 9 年 1 月以降の公共交通の今後の検討課題)

これまでの運行実績や、利用者アンケート及びあり方検討会を通じて把握した意見等を踏まえ、令和 9 年 1 月以降に市が運行する公共交通に係る今後の検討課題を以下の通り整理する。

中央地区

- ・ 運行経路及び停留所位置の見直し
- ・ 便数の増加
- ・ 双方向運行の設定
- ・ 主要施設（杉戸高野台駅、権現堂公園、日本保健医療大学）への乗り入れ（停留所設置）

東地区

- ・ 予約に応じた運行（デマンド）検討
- ・ 地域住民の意向確認

西地区

- ・ 予約に応じた運行（デマンド）検討
- ・ 東鷲宮駅への乗り入れ（停留所設置）

その他

- ・ 運行時間帯の拡大（朝・夜）
- ・ A I デマンド等、先進 D X、G X、低床車両の導入
- ・ 企業、学校、福祉事業者等の車両への混乗